

鳴門市撫養幼稚園

なると環境スクール活動計画書

1 活動方針

子どもたちが、幼稚園生活の中で、環境にやさしい幼稚園づくりに取り組みます。
子どもたちが、周囲の自然に触れる体験を通して、生活している環境に関心を持ち、感性が育つ取り組みをします。

2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○活動方針の説明 ・学級活動 ・集会	・各クラスにおいて、取り組み（活動方針）について説明を行う。 ・節電・節水について子どもたちにできることを知らせる。	1月	1月	
○取り組み等の掲示・保護者への周知	・今年度の活動方針等を玄関に掲示し、意識の高揚を図る。 テーマ 「環境にやさしい幼稚園づくりをしています」 「自然環境に関心を持ち、感性を育てる取り組みをしています」	通年	通年	
○各学級宣言文の作成・掲示	・今年度の電気・水道の使用量の比較を玄関に掲示し、意識の高揚を図る。 ・各学級で、自分たちでできることを話し合い宣言文を作成・掲示する。	1月	1月	
○遊びの中で	・素材（紙・ひも・箱・カップなど）を使用可能な限り再利用した。紙類は、大きさ別・種類別に分け、	通年	通年	

○節電	<p>収納場所を明示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの分別を徹底する。よく分かるように文字・イラストで表示する。 ・手洗い場・電気のスイッチの場所に、節水・節電の表示をする。 ・雨水をためたり、砂場遊びの水を花壇の花の水やりに利用したりする。 ・自然物を遊びの中でも積極的に利用し、自然が身近にある豊かさが感じられるようにする。 ・冷暖房の使用については、気温と幼児の体調に配慮しながら、必要なときに使用するようにする。 ・照明のスイッチをこまめに切り、節電に努める。 	通年	通年	
○節水	<ul style="list-style-type: none"> ・室内・室外の水道の蛇口が締まっているか確認する。 	通年	通年	
○草抜き・落ち葉集め	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭の草抜き・ぼうぐい山での腐葉土採取や落ち葉を集めて、堆肥（腐葉土）づくりをし、栽培に利用する。 	通年	通年	
○栽培活動	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の野菜（トマト・キュウリ・落花生など）作りをして、自然の恵みに感謝の気持ちをもつとともに、自然への興味・関心を育てる。 ・収穫したものを分けて持ち帰り、家庭でも食してもらうことで家庭でも話題にあげられるようにする。また園で調理しみんなで食べることでより意識を高められるようにする。 ・一人一鉢で、花・野菜（アサガオ・ミニトマト・チューリップ・パン 	通年	通年	

	ジー)を植え育てる。			
○園外保育 (公園・山)	・ゴーヤのつるを利用し、窓辺に緑のカーテンを作り日光照射を和らげる。	7・8月	7・8月	
	・自然物(木の実・落ち葉・花びら等)を拾って、遊び・製作に利用する。	春～秋	春～秋	
○プルタブ収集	・保護者・地域の方の協力を得て、プルタブを集める。車椅子1台を目標におく。	通年	通年	
○ペットボトルキャップ収集	・保護者・地域の方々の協力を得て、ペットボトルキャップを集める。一年間で80キロ(ポリオワクチン約40人分)を目標におく。	通年	通年	

3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
水道使用量	<ul style="list-style-type: none"> ・水の使用量が昨年と比較できるようにグラフで表示する。 ・子どもたちにもわかりやすい節水を呼びかける掲示をする。 ・前年比で、5%水道使用量を減らすことを目標とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関 ・職員室・トイレ ・湯沸かし室 ・手洗い場 ・足洗い場 	園児 保護者 職員
電気使用量	<ul style="list-style-type: none"> ・電気の使用量が昨年と比較できるようにグラフで表示する。 ・子どもたちにもわかりやすい節電を呼びかける掲示をする。 ・前年比で、5%電気使用量を減らすことを目標とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関 ・職員室 ・リズム室 ・トイレ ・廊下 	園児 保護者 職員

電気使用量	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電気の使用量が昨年と比較できるようにグラフで表示する。 ・ 子どもたちにもわかりやすい節電を呼びかける掲示をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 玄関 ・ 職員室 ・ リズム室 ・ トイレ ・ 廊下 	園児 保護者 職員
各学級宣言文	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各学級で，自分たちでできることを話し合い宣言文を作成・掲示する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各保育室 ・ リズム室など 	園児 職員

鳴門市精華幼稚園

なると環境スクール活動計画書

1 活動方針

- 幼児が動植物とかかわったり自然にふれたりする体験をとおして、生活している環境に関心をもつとともに、自然の素晴らしさや尊さに気づき大切にしようとする心を育てる取り組みをします。
- 日々の生活の中で使用するもの「紙」「水」「電気」など、すべて限りある資源ととらえ、「もったいない」という精神を基本にした幼稚園環境づくりに取り組みます。

2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○幼稚園の環境を生かして遊ぶ	○園庭のサクラ、アジサイ、センダン、ザクロ、マキなど、花が咲いたり実がついたり、紅葉する樹木や、四季折々の草花に触れ、その美しさに関心をもって遊べるようにする。	通年	園児	
	○飼育動物の世話をしたり様子を観察したりすることで生き物への愛情を育む。			
	○落ち葉、花びらなどを集めて堆肥化し、花壇等に活用する。	5月		
○園外保育 (公園・山・消防署等)	○ごみの分別を徹底する。			
	○ゴーヤ、アサガオ等のつるものを育て、保育室等の暑さ対策に活用する。	5月	園児	
	○園外へ出向き、自然に触れる体験をする。 ・徒歩遠足を実施し、河川の様子を見たり山の木々の新緑に気づいたりしながら目的地を目指す。	11月	園児 保護者	

○資源の節約	<ul style="list-style-type: none"> ・親子でオリエンテーリングに出かけ、地域を知り、秋の自然に親しむ。 ・ゴミ拾いをしながら、美化意識を育てる。 	通年	職員 園児 職員	
○節電	<ul style="list-style-type: none"> ○色紙・画用紙などの工作用紙類のむだをなくし、切れ端も活用する。 ○配布資料等は両面印刷する。裏面が利用できる用紙は再利用する。 	通年	保護者 園児 職員	
○節水	<ul style="list-style-type: none"> ○空容器や空箱等を家庭で集めてもらい、製作材料に活用する。 ○無駄な明かりを消したり、こまめにスイッチを切ったりすることで、園全体の電気使用量を減らすよう努力する。 	通年	園児 職員	
○河川の浄化	<ul style="list-style-type: none"> ○園全体で、水道使用量を3%減らすよう努める。 ○休日は、止水栓を止める。 ○水の大切さについて理解できるようなポスターや絵本等を活用し、身近な、はみがきやうがいをする時は水を止め、コップを利用する等、生活をとおして指導する。 ○河川の浄化についてお話を聞き、園児も一緒にEMだんごを投入する。 	通年	保護者 園児 職員	老人会

3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
活動テーマ	○ポスターを作成し、掲示する。	玄関・職員室	
資源の節約	○目的に合わせて使うため、用紙類、空箱、空容器等を分別して整理できるよう表示する。	各保育室 職員室	
節電の表示	○常に節電が意識できるよう、スイッチ等に効果的に表示する。 ○毎月の電気量をグラフにして掲示し、節電意識を高める。	各保育室 廊下 職員室 玄関	
節水の表示	○節水をうながすポスターを掲示する。 ○毎月の水道量をグラフにして掲示し、節水意識を高める。	手洗い場 台所 職員室 玄関	
ゴミのリサイクル	○幼児にもわかりやすいよう、写真やイラストを用いて表示する。	各保育室	
河川の美化	○地域の方の協力を得ながら、園の敷地内に流れている川の美化のため EM だんごを投入する。	園庭	
エコキャップ運動	○全園児、保護者に説明の大型ポスターで呼びかけ、キャップを収集する。	玄関	

鳴門市黒崎幼稚園

なると環境スクール活動計画書

1 活動方針

園外保育を通して、自然を大切に必要性を知り、自然を守るために身近な環境を大切にし、節水や節電など自分たちでできることを実践していく。

2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○ 園周辺の環境観察	○園外保育に出かけ、園周辺や地域の環境について知る。	5月	職員	
	・近所の公園や神社の草花や木々・虫と触れ合う。	6月	全園児	
	・渡船に乗って高島に行き、海の様子を観察したり、地域の人々と触れ合う。		全園児	
○ ごみのリサイクル	○保護者とともに、自然物や廃材を使って作品製作を親子でし、自然や廃材利用への関心を深める。	11月	全園児	
	○ごみの分別を徹底するとともに、廃材を利用して制作活動を行う。	通年	全園児	
	○給食時の生ごみの減量を行う。		全園児	
○ 緑のカーテン普及推進事業に参加する。	○リズム室西側と南側にゴーヤを植え、夏の光を遮る。	5~10月	全園児	
○ 節電	○園全体で3%電気使用量を削減する。	通年	全園児 職員	
○ 節水	○園全体で1%水道使用量を削減する。	通年	全園児 職員	

3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
活動テーマ	ポスターを作成し、展示する。	玄関	
活動項目	それぞれの活動項目を掲示する	廊下	
電気・水道	節水・節電の表示（絵）	園舎内	
	毎月の使用量のグラフを掲示する。	玄関	

なると環境スクール活動計画書

1 活動方針

保護者や地域と連携し、子どもたちが『水や電気を大切にする』『ごみのリサイクル』等、省エネルギーの実践活動に取り組み、また『公共施設や身近な場所をきれいにする』という気持ちをもてるようにすることで、環境にやさしい園づくりに取り組みます。

2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○ 節電	・ 保育室を出るときは、電気のスイッチを消すことを徹底する。	通年	全園	
	・ 園舎内外の不必要な電気は、スイッチを消すことを徹底する。	通年	全園	
	・ 各保育室やリズム室に温度計を設置し、過剰冷房や暖房を防止する。	通年	全園	
	・ ゴーヤによる緑のカーテンに取り組み、節電に努める。	夏期	全園	
	・ 園全体で1%の電気使用量を減らす。	通年	全園	
○ 節水	・ 蛇口をしっかりしめるようにする。	通年	全園	
	・ 園全体で1%水道使用量を減らす。	通年	全園	
○ 自然環境の美化	・ 自分のゴミは自分で持ち帰る。	園外保育時	全園	辻公園 図書館 など
	・ 公園や図書館など、地域の清掃をする。		保護者	
○ ごみのリサイクル	・ 花や草木を大切にする。	通年	全園	
	・ 遊びで再利用し、ごみの減量に努める。	通年	全園児	
	・ 様々な再利用の方法を考え、生活や遊びに取り入れる。			
○ リサイクル作品展の開催	・ 再利用後、ごみの分別を徹底する。 ・ 身近な素材を使って作品を作り、物を大切にすることを育てたり保護者・地域への環境教育の啓発を図	11月	全園	

○ 園庭の美化	<p>ったりする。</p> <p>・子ども一人一鉢の世話をを行い、大切に育てたり、落ち葉を拾ったりして、園庭環境の美化に努める。</p>	通年	全園	
○ 視聴覚教材の活用	<p>・紙芝居や絵本の読み聞かせをとおし、子どもたちの環境への興味関心を深めたり、節電などのエコへの意識を高めたりする。</p>	通年	全園児	
			全園児	

3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
活動項目	活動の様子を写真で掲示する	玄関	
節水・節電	職員用に節電・節水用のシールを、園児用には絵と文字のポスターを掲示する。	手洗い場	
電気使用量	毎月の使用量を明示したグラフを掲示する。	職員室	
水道使用量	毎月の水道使用量を明示したグラフを掲示する。	職員室	

鳴門市第一幼稚園

なると環境スクール活動計画書

1 活動方針

幼児が動植物にかかわったり地域に出かけたりする体験を通して、自然のすばらしさや尊さに気づく感性を育てる取組をする。また、毎日の生活の中で節電・節水を全員で努力していく。

2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○幼稚園の環境を生かして遊ぶ	○ 園庭のサクラ、フジ、アジサイ、モミジ、センダン、クスノキ、ビワ、ヤマモモ、フェイジョアなど、花が咲いたり実がついたりする樹木や、四季折々の草花に触れ、その美しさに気づいて遊べるようにする。	通年	全園児	
	○ 夏の暑い日に、センダンの樹木の木陰を利用し、色水遊びやままごと遊びを楽しみながら、木陰で遊ぶと涼しくて心地いいことを感じる。	7月	全園児	
	○ ゴーヤの苗を植え、「緑のカーテン」を実施する。	5月	職員	
	○ 飼育している生き物の世話をしたり様子を観察したりすることで生き物への愛情を育む。		全園児	
○ 園外保育や散歩の実施	○ 園外へ出向き、自然に触れる体験をする。 ・ 徒歩遠足を実施し、河川の様子を見たり山の木々の新緑に気づいたりしながら目的地を目指す。	5月	全園児	

○資源の節約	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域を散歩したり、八坂神社、金比羅神社へ出かけたりして、落ち葉やどんぐり拾いを楽しみながら地域の秋の自然に親しむ。 	11月	全園児	
	○ 色紙・画用紙などの工作用紙類の無駄をなくし、切れ端も活用する。	通年	職員 全園児	
	○ 配布資料等は両面印刷し、裏面が利用できる用紙は再利用する。	通年	職員	
	○ 不要な電気は消し、必要な時だけつけるように徹底する。また、電気のつけっぱなし、水の流しっぱなしをなくす。	通年	職員 全園児	
○資源のリサイクル	○ 落ち葉、花びらなどを木の根元に集めて堆肥化し、花壇等に活用する。また、焼き芋をするときに落ち葉を活用する。	通年	職員 全園児	
	○ ごみの分別を徹底する。	通年	職員	
	○ 資源ゴミを収集し、リサイクルする。	通年	職員	
○節電	○ 使わない時はこまめに消灯するなど園全体で、電気使用量を3%減らすよう努力する。	通年	職員	
	○ 園全体で、水道使用量を1%減らすよう努力する。	通年	職員	
	○ 砂場遊びのあと、残った水を花壇用に再利用する。	通年	職員 全園児	
	○ 除湿器にたまった水を花にやり、循環させる。	通年	職員	
	○ 水の大切さについて理解できるよう、紙芝居を読んだり生活を通して具体的に指導する。	通年	職員	
○節水	○ 電気使用量・水使用量のグラフを作成し、視覚により使用量を確認し、削減に努める意識を高める。	通年	職員	

3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
活動のテーマ	○ ポスターを作成し、掲示する。	玄関 職員室	
資源の節約	○ 目的に合わせて使うため、用紙類を分別して整理できるよう表示する。	各保育室 職員室	
節電の表示	○ 常に節電が意識できるよう、スイッチ等に効果的に表示する。 ○ 毎月の電気量をグラフにして提示する。	各保育室 廊下 職員室	
節水の表示	○ 節水を促すポスターを提示したり、表示したりする。 ○ 毎月の水道料をグラフにして提示する。	各保育室 廊下 職員室	
ゴミのリサイクル	○ 幼児にも分かりやすいよう、絵やイラストを用いて表示する。	各保育室	

鳴門市里浦幼稚園

平成28年なると環境スクール活動計画書

1 活動方針

子どもたちが、動植物に関わったり自然に触れたりする体験をとおして、生活している環境に関心をもち感性を育てる取り組みをします。

「ゴミの分別や減量」「電気の節電」「水の節約」などの実践活動を通して、資源あるものを大切に、環境にやさしい幼稚園づくりに取り組みます。

2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○ 園周辺の環境観察	○ 園外保育を通して自然の様子や草花・虫の様子を観察し、自然を大切にする。	4月	全園児	保護者の協力
○ 園庭でのサツマモ・ダイコンの栽培活動	○ 年間を通して、緑あふれる環境づくりに努める。	5～2月	全園児	
○ ゴミの分別	○ 紙・プラスチック・燃えないものを考えて分別する。	通年	全園児	
○ ゴミのリサイクル	○ ダンボール・雑誌などを資源ごみとして地域の子供会に回収依頼する。	各月	職員	
	○ 遊び終えたペットボトル・牛乳パックを返却する。	通年	職員	
○ 節電	○ 園全体で、1%電気使用量を減らす。	通年	全園	
○ 節水	○ コップ1杯の水で歯磨きをする。	通年	全園児	
	○ 遊びで使った水を花の水やりに使用する。	通年	全園児	
	○ 園全体で、1%水道使用量を減らす。	通年	全園	

3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
活動テーマ	ポスターを作成し、掲示する。	玄関	

写真コーナー	サツマイモやダイコンの栽培の様子を掲示する。	玄関	
電気使用量	毎月の電気使用量を明示したグラフを掲示する。	玄関	
水道使用量	毎月の水道使用量を明示したグラフを掲示する。	玄関	

鳴門市鳴門東幼稚園

なると環境スクール活動計画書

1 活動方針

水や電気の節約・清掃・栽培などの活動を通して、子どもたちが、環境に対し意識したり自分もエネルギーの削減や美化しようとする態度をもったりするように取り組む。

2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○ 花や環境の美しさを感じる。	○ 園外保育や遠足に行き、道端や花壇の花・紅葉などの美しさを見たり、公園や施設をきれいに使いゴミを拾ったりする。	5,11月	全学年	
	○ 竜宮の磯に出かけ、砂浜で遊ぶ。	6月		
○ 食物を大切に する。	○ 個人用の植木鉢やプランターに花や球根を植え、育てる。	通年	全学年	
	○ キュウリ・トマトなど夏野菜を植え、育てる。	4月		
	○ さつまいもの苗を植え、育てる。	6月		
	○ 夏野菜の収穫をする。	6~7月		
	○ レタス・キャベツなど冬野菜を植える。	9月		
○ 清掃をする。	○ さつまいもの収穫をし、くきで遊んだりつるでリースを作ったりする。	10月	全学年	
	○ さつまいもを焼き芋にしていたく。	11月		
	○ レタス・キャベツなど冬野菜を収穫する。			
○ 清掃をする。	○ 「リフレッシュ瀬戸内」で、小学生とともに竜宮の磯に出かけ、地域の方々と一緒に海岸清掃をす	6月	全学年	

○ 節水する。	る。 ○ 園庭のゴミや草・枯れ葉などを拾い、美化に努める。	通 年		
	○ 歯磨きやうがいをする時には、水を止めてするようにし、水を出し過ぎない。園全体で1%水道使用量を減らす。	通 年	全学年	
○ 節電する。	○ 使用しない時には、電気を消す。園全体で1%電気使用量を減らす。	通 年	全学年	
○ ゴミの分別をする。	○ 燃やせるゴミ・燃やせないゴミ・プラスチックのゴミと分けて捨てる。	通 年	全学年	

3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
活動テーマ	テーマを作成し、掲示する。	玄関	
活動の呼びかけ	節電・節水を知らせる環境を掲示する。	保育室	
電気使用量	毎月の電気使用量を明示したグラフを掲示する。(小学校と併用)	壁面	
活動の呼びかけ	ゴミの分別をわかりやすく表示する。	保育室	
水道使用量	毎月の水道使用量を明示したグラフを掲示する。	壁面	

鳴門市成稔幼稚園

なると環境スクール活動計画書

1 活動方針

子どもたちが生活する中で、水や電気の使い方について意識させたり、身近にある資源を具体的に知らせたりしながら、ものを大切にする心や考え方を育てる。

2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○ 活動説明	○ 視覚を通して、ゴミの分別や水の使い方、電気の節約について知らせる。	4月	全園	
○ ゴミのリサイクル	○ 燃やせるゴミやプラスチックなど、ゴミの分別を丁寧に行い、資源ゴミを再利用できるようにする。	通年	全園	
	○ P T A 活動の資源ゴミ回収に参加し、保護者とともに地域の資源ゴミの整理をする。	年4回	職員	
	○ 資源ゴミは、地域の資源ゴミステーションに分別する。	通年	職員	
○ 緑化	○ ゴーヤを植えて日陰を作り、室内温度の上昇を抑える。	5月～9月	全園	
	○ 花の苗や球根を植えて育てる。	通年	全園	
○ ものを大切にする（紙、廃材など）	○ 給食時のデザート容器や家から持ってきた廃材等を製作に活用する。	通年	全園	
	○ まだ使えそうな素材や紙などは、再利用できるように整えるとともに、子どもたちが使ってみたくなるような教材づくりを工夫する。	通年	全園	
○ クリーン活動	○ 園庭の除草やゴミ・石拾いを行う。	6月～9月	全園	
○ 節電	○ 必要な箇所だけ照明をつけ、こまめに消すようにする。	通年	全園	
	○ 一時預かりの人数が少なくなった後	通年	全園	

○ 節水	は、全体の暖房を切り、ファンヒーターに切り替える。	通年	全園
	○ 手洗いやうがい、歯磨きの時など、水を出しっぱなしにせず、水道の栓をこまめに閉めるように指導する。		
	○ ぞうきんを使用する時は、バケツを利用し、節水に努める。		
	○ 砂場等での遊びに使用した水は、花や植木の水やりに利用する。		
	○ 月2回、水道使用メーターの記録を行う。また、職員の出勤時に水道の元栓を開け、退庁時には閉めて帰ることを徹底する。		
電気量・水道量	○ 幼稚園全体で、1%使用量を減らす。 ○ 毎月の電気使用量と水道使用量を明示したグラフを、園児の目線に掲示し、園児及び保護者に知らせ意識を高める。	通年	全園 職員

3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
ゴミの分別	ゴミを分別しやすいように、ゴミの種類を絵や文字で細かく表示し、ゴミ箱に貼る。	ゴミ箱	各保育室・職員室 リズム室
節水	水の使い方を示した絵を作成し、掲示する。	手洗い場	
素材の分類	使ったり片付けたりしやすいように、種類に分けて絵や文字で表示する。	素材入れ	各保育室・みんなの部屋
電気・水道使用量	毎月の使用量を明示したグラフを掲示する。	玄関	

鳴門市明神幼稚園

なると環境スクール活動計画書

1 活動方針

- 「もったいない」という気持ちを育て、「給食の食べ残しの削減」「ごみの分別」「節電・節水」「空き缶やペットボトルのリサイクル」を心がける。また、園内外のゴミ拾いをし、環境の美化に努める等、園児・保護者とともに身近にできる活動に取り組み、環境を大切にしようとする心を育てていきます。
- 日々の生活の中で使用するもの「紙」「水」「電気」など、すべて限りある資源ととらえ、節約・節減・物を大切にする精神を基本にした幼稚園環境づくりに取り組みます。

2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○活動方針の説明	○ 各クラスにおいて取り組み（活動方針）について説明を行う。	4 月	全園児	
○取り組み等の掲示	○ 活動テーマ及び活動状況等を玄関に掲示する。	4 月	保護者	
○物を大切にする	○ 色紙・画用紙など、捨てる前に「まだ使えないかな？」と考えるようにする。 ○ 給食後、食器に食物が多量に付着したまま片づけないように指導する。	通 年	全職員 全園児	
○ゴミのリサイクル	○ 燃やせるゴミ・燃えないゴミ・プラスチックゴミの分別をする。 ○ 環境を守るマークに関心をもつ。 ○ 家庭で出たペットボトル・空容器・広告等を遊びで再利用する。 ○ 遊び終わったペットボトルは、地域のゴミステーションに持っていく。	通 年	全職員 全園児	
○地域のゴミ拾い	○ ミスプリント用紙を活用する。 ○ 園外保育に出かけた時に見つけたゴミを拾い、環境の美化に努める。	通 年 随 時	全職員 全職員 全園児	

○節電	○ オリエンテーリングを実施し、親子で地域のゴミ拾いをする。	10月	保護者	
○節水	○ 使っていない場所の電気を消したり、こまめにスイッチを切ったりすることを心がけ、節電に努める。	通年	全職員 全園児	
○河川の美化	○ 歯みがきやうがいの時は、水を出しっぱなしにしないようにし、節水に努める。	通年	全職員 全教師	
	○ 河川の汚れについて話を聞き、園児も一緒に河川の周辺の清掃活動を通して指導する	通年	全職員 全園児	

3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
活動テーマ	○ ポスターを作成し、掲示する。	玄関 職員室	
資源の節約	○ 目的に合わせて使うため、用紙類を分別して整理できるよう表示する。	各保育室 職員室	
節電の表示	○ 常に節電が意識できるよう、スイッチ等に効果的に表示する。 ○ 毎月の電気量をグラフにして掲示する。	各保育室 廊下 職員室	
節水の表示	○ 節水をうながすポスターを掲示する。 ○ 園庭の水道栓に表示し他校児童・地域に呼びかける。 ○ 毎月の水道量をグラフにして掲示する。	手洗い場 台所 職員室 園庭砂場	
ごみのリサイクル	○ 幼児にもわかりやすいよう、絵やイラストを用いて表示する。	各保育室	
河川の美化	○ 地域の方の協力を得ながら、園の周辺に流れている川の美化のため清掃活動をする。	地域	
園庭・近隣道路の美化	○ 地域の方と一緒に落ち葉の清掃をする。	地域・園庭	

鳴門市大津西幼稚園

なると環境スクール活動計画書

1 活動方針

子どもたちが、「電気や水の節約」「ごみの分別や減量」「栽培活動」などの活動をおして、資源を大切にしようとする気持ちや心を育て、環境にやさしい幼稚園づくりに努めます。

2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
活動方針の説明	○ 各クラスにおいて、活動方針について話し合う。 ・自分たちでできる「資源を大切にできる」ことについて話し合う。	4月	園児・教師	
資源ごみ回収	○ 小学校と一緒に新聞紙・ダンボールなどを集めて、業者に取りにきてもらう。	6月・12月	園児・教師 園児・教師	
ごみの分別	○ 燃えるごみ・プラ・燃えないごみの分別をする。 ・よくわかるように文字やイラストで表示する。	通年	園児・教師	
ものを大切に にする	○ ごみにならずに再利用可能なものがあることを知る。 ○ 捨てる前に「まだ、使えないかな？」と考えたり、用途によっては小さい紙を使うなどの工夫をしたりする。	通年	園児・教師	
節電	○ こまめに電気を消す。（保育室・職員室） ・天候に合わせてつける数を調節したり、休日前にはコンセントを抜いたりす	通年	園児・教師	

節水	<ul style="list-style-type: none"> る。 ・ 園全体で， 1%電気使用量を減らす。 			
暑さ対策	<ul style="list-style-type: none"> ○ 手洗いの後，きちんと栓をしめる。 ○ うがい，歯磨きの時に水を出しっぱなしにしない。 ○ 砂場遊びなどに使った水で水やりをする。 ・ 園全体で， 1%水道使用量を減らす。 	7月・8月	園児・教師	
野菜を育てる	<ul style="list-style-type: none"> ○ ゴーヤやアサガオなどで緑のカーテンをしたり，ためておいた水をまいたりして，暑さを和らげる。 ○ 幼児の体調や気温に応じてエアコンの調節や，窓の開閉などの調節をする。 ○ 手作りうちわを作って，暑いときや戸外から帰ってきたときなどは，うちわで仰いで暑さを和らげる。 	通年	園児	
環境を守る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 季節の野菜や果物を育て食することで，自然への興味や関心を育てる。 	5月	園児・教師	
マークを知る		5月・10月		
園外保育やオリエンテーリングの実施	<ul style="list-style-type: none"> ○ 凶鑑や絵本を見て，いろいろなマークに関心をもつ。（エコマーク・グリーンマーク・プラマークなど） 	・11月	園児・教師	
健康な体作り	<ul style="list-style-type: none"> ○ 園外保育に出かけ，豊かな自然を感じる中で，川の水が汚れていたり，ゴミが捨てられていることに気づいたりする。 ・ 川の中では，いろいろな生き物が生きている事を知り，どうしたらよいかみんなで考える。 ○ マラソンやなわとびの時間を設けて，寒さに負けない体作りをする。 	11月～2月		

3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
すてるまえにたしかめて	捨てる前に考えられるよう目につくところに掲示する。	各保育室	
でんきは、こまめにけし ましょう	スイッチの切り忘れなど注意を促す。	各保育室	
みずをたいせつに	節水を呼びかける。	手洗い場	
もえるごみ もえない ごみ プラマーク	わかりやすいように表示する。	各保育室	
かんきょうをまもるマ ーク	いろいろなマークを表示して、マ ークに 関心をもてるようにする。	各保育室	

鳴門市堀江北幼稚園

なると環境スクール活動計画書

1 活動方針

幼児たちが「節電」「節水」「ゴミの分別」などに、興味・関心をもてるような実践活動を通してものや資源を大切に作る心を育てる。そして、省エネルギーをめざし、環境に配慮した幼稚園作りに努める。

2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○ ゴミのリサイクル	○ 保育室やリズム室のゴミ箱に、ゴミの分別についてわかりやすいように絵や文字の表示をする。	通年	全園児 職員	
	○ 空き缶やペットボトル、段ボールの再利用やリサイクルについての話を聞く。	5月	全園児 職員	
	○ 落ち葉を園庭の隅や木の周りに集め、腐葉土にしたり虫が集まる場所にしたりして利用する。	通年	全園児 職員	
	○ 毎月1回の小学校との交流「あまがつ広場」を利用し、小学生に協力してもらい幼児と一緒に園庭の除草やゴミ拾いを行う。	通年	全園児 職員	
	○ 新聞紙や広告、ペットボトルや牛乳パック、空き箱を遊びに利用する。画用紙や色紙も含め、使用後のものを『まだ使えるもの』『もう使えないもの』に分け、「もう一度遊びに利用できるもの」「リ	通年	全園児 職員	

	<p>サイクル業者に出すもの」「ゴミに出すもの」を自分たちで考えて分別するようになる。</p>			
○ 生ゴミの減量	<p>○ 空き缶やペットボトル、ダンボールや古紙などは、地域や業者の廃品回収を利用する。</p> <p>○ 大麻学校給食センターにでかけ、栄養士さんから話を聞いたり調理している様子を見たりすることで、作ってくださっている人への感謝の気持ちを持ち、残さずに食べようと心がけ、生ゴミの減量に努めるようにする。</p>	<p>通年</p> <p>11月</p>	<p>職員</p> <p>全園児 職員</p>	
○ 緑のカーテン	<p>○ 市よりいただくゴーヤの苗を窓辺に植えることで、夏の光を遮り、クーラーの節電をする。</p> <p>○ 季節の野菜を種から育てたり収穫したものを料理して食べたりすることで、興味を深め、食べ物を大切にしようとする気持ちを育む。</p>	<p>5～9月</p> <p>通年</p>	<p>職員</p> <p>全園児 職員</p>	
○ 節水	<p>○ 砂場道具の片付けは、タライなどに水をため洗い、後の水は花壇や菜園の水やりに活用する。</p> <p>○ 片付け後や手洗い後の水道の栓が閉められているか、年長児が園庭のパトロールをする。幼稚園全体で5%の節水を心がける。</p>	<p>通年</p> <p>通年</p>	<p>全園児 職員</p> <p>年長児 職員</p>	
○ 節電	<p>○ 戸外へ出て遊ぶときなど、保育</p>	<p>通年</p>	<p>全園児</p>	

	<p>室やリズム室の電気のスイッチをこまめに切り、幼稚園全体で2%の節電を心がける。</p> <p>○ 体を動かす遊びを通して体全体を暖めたり、衣服の調節をしたりすることで、灯油や暖房の節約を心がける。</p>	12月～ 3月	職員 全園児 職員	
--	---	------------	---------------------	--

3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
節水・節電	絵や文字でわかりやすく表示する。	水道栓・電気スイッチ付近	
ゴミの分別	ゴミ箱に、絵や文字でわかりやすく表示する。	各保育室 リズム室	
電気使用量 水道使用量	毎月の電気使用量・水道使用量を明示したグラフを掲示する。	玄関	

鳴門市堀江南幼稚園

平成28年なると環境スクール活動計画書

1 活動方針

子どもたちが「ゴミ拾い」「節水」「節電」などの省資源・省エネルギーの実践活動をすることで、水や電気などの資源を大切にすることを育てるとともに環境にやさしい幼稚園づくりに取り組む。

2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○ 幼稚園周辺のゴミ拾い	○ 毎月、20日の学校安全の日に、幼稚園周辺のゴミ拾いを行う。	毎月 20日	全園児	
○ ゴミの分別・再利用	○ ゴミの分別とリサイクルに努める。 ○ ペットボトル・空容器等を遊びに再利用する。	通年	全園児	
○ 節水	○ 砂場道具を洗った後の水を、花壇や菜園の水やりに活用する。 ○ 幼稚園全体で2%水道使用量を減らす。(水の出しっぱなしをしない・蛇口を大きくひねらないなど)	通年	全園児	
○ ゴーヤを育てる	○ 「緑のカーテン」普及促進事業に取り組む、保育室の室温を下げ、遊びやすい環境づくりを行う。	通年	全園児	
○ 節電	○ 幼稚園全体で、5%電気使用量を減らす。(こまめにスイッチを切るなど)	通年	全園児	
○ 腐葉土づくり	○ 枯れ葉を使って腐葉土を作り、花や野菜の栽培に活用する。			

3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
もえるゴミ プラ	ゴミ箱の表示 イラストと文字で表示したもの	ゴミ箱	
みずをたいせつに	イラストと文字で表示したものを掲示する。	手洗い場	
つかわないときは でんきをけしまし よう	イラストと文字で表示したものを掲示する。	保育室	

鳴門市板東幼稚園

なると環境スクール活動計画書

1 活動方針

「節電」「節水」など自分たちでできることを積極的に行なうとともに、園外保育を通して自分たちの住む町や地域の自然を大切にすの気持ちを育てる。

2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○ ごみのリサイクル	<ul style="list-style-type: none"> ○ ごみ箱に絵や文字を表示し、ごみの分別がわかりやすいようにする。 ○ 給食時の残食を減らし、生ごみの減量を行う。 ○ 古新聞、ペットボトル、牛乳パック、空容器等を再利用し、遊びに使う物を作る。 	通年	全園児 職員	
○ 園周辺の環境観察	<ul style="list-style-type: none"> ○ 園外保育に出かけ、園周辺や地域の環境と公共施設について美化意識をもつ。 ・ 遠足やお接待に行き、公園や霊山寺など地域の様子を知ったり、大切に扱ったりする。 ・ 公園や大麻比古神社周辺のドングリや落ち葉を拾い、環境について考える機会にする。 	5月 10月	全園児 職員	
○ 節電	<ul style="list-style-type: none"> ○ 園全体で1%電気使用量を節減する。 	通年	全園児 職員	
○ 節水	<ul style="list-style-type: none"> ○ 園全体で1%水道使用量を節減する。 ○ 砂場の道具を洗った水を花壇や菜園の水やりに活用する。 	通年	全園児 職員	

3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
ごみの分別	ゴミ箱に絵や文字でわかりやすく表示する。	各保育室	
節水	絵や文字でわかりやすく表示する。	水道栓付近壁	
電気使用量	毎月の使用量のグラフを掲示する。	玄関	
水道使用量	毎月の使用量のグラフを掲示する。	玄関	